

七尾ロータリークラブ会報

創立：1955年8月17日
認証：1955年10月7日

NANAO Rotary Club Weekly Report

題字 清水 聖鵬 (旧展作家)

2026.10.16 No.2494

第 3385 回 例会プログラム

- ・日 時：2026 年 10 月 16 日 (金) ・12:30 ~
- ・場 所：例会場
- ・内 容：米山奨学生卓話 ヴァンズン 様

第 3384 回 例 会 報 告

- ◇日 時：2026 年 10 月 2 日 (金) ・12:30 ~
- ◇場 所：番 伊
- ◇内 容：米山奨学生卓話 沈 致睿 様 (小松 RC)
- ◇司会 SAA 南 佳 憲
- ◇国歌斉唱
- ◇開会点鐘 伊 藤 隆 行 会長
- ◇ロータリーソング 「奉仕の理想」
- ◇四つのテスト 前山社会奉仕委員
- ◇米山奨学生紹介 伊 藤 隆 行 会長
沈 致睿 様 (小松 RC)
斎藤 典子カウンセラー
- ◇会長挨拶 伊 藤 隆 行 会長



皆さん、こんにちは。本日も例会にご参加いただき、誠にありがとうございます。

10月には「経済と地域社会の発展月間」と「米山月間」です。経済とはどういう意味なのだろうと考えました。もともとは中国の古いことわざで「経世済民」から来ているそうです。「世を経め、民を済ふ」つまり、世の中を良くして、人々の暮らしを豊かにするという意味だそうです。このことを知ると「経済」という言葉のイメージが変わってきます。単にお金を儲けることではなく、健全な暮らし、確かな仕事、地域を発展させる仕組みだと感じます。

人が働き、会社から給料をもらう、地域でお金を使う、そして会社が従業員を雇う、循環するのは人だけではなく、経験、技術、情報なども循環します。ところが今、人口減少、少子高齢化、人出不足、後継者不足など、様々な課題があります。このことは、お金を回そうとしても、回す人がいないことになります。だからこそ、当たり前なのかもしれませんが、経済の最大の財産は人だと思っています。

そして、ロータリーソング「それでこそロータリー」には「みんな世の為 働き合おうよ」とあります。まさにロータリー活動が地域経済に繋がっています。そして、来月のラーニング例会のテーマになる自社・自組織の社会貢献についても考えていきましょう。人が動けば、地域が動く。地域が動けば、経済も動く。そして、その中に我々地域の経済人、ロータリーがあると思って活動しませんか。

余談ですが、「それでこそロータリー」には「どこで会っても やあと言おうよ 見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ」ともあります。ロータリアン同士だから「おい」と呼

べるのかもしれませんが。若干、難しさを感じています。本日の例会は米山奨学生 沈 致睿 (ちんちり) さん (小松 RC) の卓話「生薬を通して 日本と中国の架け橋へ」です。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

◇10月度会員誕生、配偶者誕生、ご結婚記念祝い

三和親睦委員

会員誕生日

10/6 南 佳憲、10/20 山崎 美智夫、10/23 西 規孝、10/27 鰻目 孝和、10/27 高津 久仁枝

配偶者誕生日

10/20 櫻井 真理、10/20 瀬上 早苗、10/20 高田 美智代、10/31 前山 麻里子

結婚記念日

10/1 西岡御夫妻、10/28 赤御夫妻

乾杯 高田 誠一 会員



◇希望の翼奨学生報告会

山崎地域社会奉仕委員長

◇出席報告

51 名中 27 名

◇委員会報告

◇幹事報告

西幹事

- 1.10/3 クラブ 3 奉仕委員長会議 地場産 (山崎地域社会奉仕委員長、守国際社会奉仕委員長)
- 2.10/5 指名委員会 千代ずし
- 3.10/7 会員増強委員会 七尾 RC 事務局
- 4.10/10 第 1 回時期ガバナー補佐会議 金城楼 (木下 義隆次期ガバナー補佐)
- 5.10/10 地区派遣交換学生帰国報告会、第 1 回地区派遣オリエンテーション (南地区委員)
- 6.10/12 第 2 回ポリオ根絶チャリティーゴルフコンペ 能登 CC (6 名参加)
- 7.10/15 IAC 合同御祓川清掃奉仕
- 8.10/9 は休会です。
9. ロータリー財団寄付のお願い

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから一

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会 長 伊 藤 隆 行
副会長 戸 田 充
幹 事 西 規 孝
例会日 金曜日 12:30 ~ 13:30
例会場 七尾産業福祉センター

「超私の奉仕」 「最も良く奉仕するもの、最も多く報いられる」

ニコニコ箱報告

伊藤会長 米山奨学生沈致睿さん、斎藤さん、ようこそ七尾RCへ。
村田直前会長 沈さん、斎藤様、ようこそ！！本日はよろしくお願いします。
宮崎会長エレクト 沈さん、斎藤さん、本日はよろしくお願いします。
戸田副会長 米山奨学生沈さん、斎藤カウンセラー、七尾RCへようこそ！
西幹事 誕生祝い、ありがとうございます。米山奨学生、沈さん、斎藤カウンセラーよろしくお願いします。
大根 富男 ようこそ！
井村 能尚 お久しぶりです。
石田 朗 米山奨学生沈さん、斎藤カウンセラー、ようこそ。
津田 晃 沈さん、ななおRCへようこそ。
南 佳憲 高齢者の仲間入りです。優しくしてください。
泉 知久 水害のお見舞い、ありがとうございました。
白山 竜俊 沈さん、本日はよろしくお願いします。
高田 誠一 小松RC沈致睿さん、本日はよろしくお願いします。
久田 圭克 沈さん、斎藤さん、ようこそ七尾RCへ。
西岡 康紀 結婚祝いありがとうございます。本日もよろしくお願いします。
三和 淳 本日もよろしくお願いします。
高津 久仁枝 今日もうれしくお祝いいたします。皆様たくさんのご投函ありがとうございます。

◇卓 話

「生薬を通して日本と中国の架け橋へ」

米山奨学生 沈 致睿 様

皆様こんにちは。小松ロータリークラブにお世話になっております、米山奨学生の沈致睿です。本日はこのような貴重な機会をいただき、誠にありがとうございます。本日は、「生薬を通して、日本と中国の架け橋へ～ロータリー米山奨学生としての1年～」というテーマで私自身、留学生活や研究、ロータリー活動についてお話ししたいと考えております。よろしくお願いします。

まずは自己紹介です。私は中国の上海出身で、27才です。中国河南中医薬大学薬学部を卒業して、その後金沢大学医薬保健学総合総合研究科創薬科学専攻生薬学研究室博士前期課程修了。現在は博士後期課程3年生です。ロータリー米山奨学生として2年目です。研究だけでなく、ロータリー活動を通して多くの貴重な経験をさせて頂いております。

私の家族は両親と兄の4人家族です。家族は現在も上海で暮らしています。日本への留学を決めた時も、家族は私を応援してくれました。今でも1番の支えになってくれています。離れて暮らしていますが、いつも感謝しています。家にはインコと亀と3匹の犬がいます。

上海といえば、多くの人は高層ビル群や夜景など国際都市のイメージを持たれていると思います。実際に外灘（わいたん）とか黄浦江、東方明珠電視塔などは上海を代表する観光地です。中国経済の象徴としても有名です。

私自身このような大都会で育ちました。ディズニーランド、小籠包や上海ガニなどとてもおいしい料理がたくさんあります。実際にここで暮らしている人にとっては世間の印象の上海とは少し離れています。日常生活は非常にスピード感があり、電車に乗っていても、車に乗っていても感じます。子供たちは休みの期間でもたくさん授業を受けなくてまいけません。高校時代も上海は学生に対して社会活動がありましてので、私は様々な社会実践活動やボランティア活動にも参加してきました。上海では学生の社会参加意識が比較的高く、多くの学生が地域活動に参加しています。人と関わりながら社会に貢献する経験は現在の私にとっても大きな影響を与えていました。例えば、夏休みに学生たちはグループ分けでゴミ分類とかゴミ捨て場にいたり、老人ホームとかにいたり、また一人暮らしのお年寄りの家に訪問したりする活動もありました。このような経験がこの後のロータリー活動にも繋がっていました。あと、博物館などで小学生を案内する活動もありました。

次に私が生薬の道を選んだ理由をお話しします。私は12歳のころから小説を読んで、中医学や生薬に興味を持ちました。15歳のころには趣味ではなく、専攻として真剣に学びたいと考え、将来は中医学大学に入りたいと思いました。そして19才には日本留学を希望して今の金沢大学の教授と面談しました。現在も博士課程で研究を続けています。将来的には生薬を通して日本と中国をつなぐ架け橋になりたいと考えていました。私が中医学や生薬に興味を持った理由の一つは、その独特の考え方に魅力を感じたからです。中医学には陰陽とか五行学説の理論があります。例えば五行学説では木火土金水の5つの要素が互いに影響しながらバランスを保つと考えられています。病気だけを見るのではなく、人の全体を見るという考え方です。私はこのような考え方に強く惹かれ、生薬学の道を選びました。そして生薬には薬食同源という考え方があります。それは食べ物と薬は同じ源から来ているという考え方です。自分の体調に合わせた食材を摂取していれば体の調子を整える事が出来ると考えられています。料理でよく使われている生姜は風邪の初期に使われる葛根湯など様々な漢方薬に含まれています。普段の食事によって健康を維持するという考え方は日本の漢方にも共通しています。生薬を学ぶ中でこの考え方の重要性を改めて感じています。



★例会を動画で見ることができます！
例会の続きはこちら！



次週例会プログラム
10月23日（金）
中能登まほろばRC
合同例会
卓話；七尾税務署
署長 中野 秀則 様

七尾ロータリークラブ事務局

〒926-0802 石川県七尾市三島町70番地1 七尾産業福祉センター4F

TEL 0767-53-5590 FAX 0767-53-5675

e-mail d2610@nanao-rc.jp http://www.nanao-rc.jp

広報・クラブ会報委員会

委員長：上村 明

副委員長：村田 成司

委員：鰐目 孝和・中山 祐介